

霧島市地方創生有識者会議(第1回まちづくり合同会議)要旨

開催日時	平成27年7月21日(火) 13:30~17:00			
開催場所	国分総合福祉センター 3階 大会議室			
出席者	会議有識者部会	柳研究部会長、木野田研究副部会長、福留委員、二見委員、上別府委員、大野委員、板元委員、植村委員(代理)		
	専門推進本部	別當部会長(建設政策G長)、三善副部会長(財産活用G長)、八ヶ代委員(防災G長)、宮田委員(共生協働推進G長)、三島委員(道路整備第2G長)、長瀬委員(都市計画G長)		
	事務局	堀切企画政策課長、横山企画政策課主任主事		
	その他	(株)鹿児島経済研究所 市坪、(株)価値総合研究所 西野		
公開・一部非公開又は非公開の別		公開	傍聴人数	5人
<p><u>会次第</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 合同会議の進め方等について 3 「霧島市人口ビジョン」に係る基礎資料について 4 自己紹介 5 「(仮称)霧島市地方創生総合戦略」に係る意見交換 6 その他 7 閉会 				
<p><u>意見交換の要旨</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1市6町がこの10年間でどのように変化していったかを分析する必要がある。どの地域も「合併してよかった」と実感できることが重要だが、国分の市街地ばかりに目が向けられている気がする。まちづくりの基本は集落単位の取組であり、それにより人間関係が形成される。その中で、集落の中の問題点や改善方法などを話し合っていかなければならない。 ○ 木質バイオマス発電は森林を伐採し発電を行うが、伐採後の森林の維持管理はだれが行うのか。山が貯水力を失えば災害が増える。本来の山としての機能を果たすための調査研究も必要。山を管理することにより雇用も生じる。 ○ 核となるのは、山間部から中心部へ人を集めることではなく、地域外からどれだけ人を呼べるか。稼働率の低い公共施設を今後どう活用していくのか。北九州市はここ5年雇用対策に力を入れており、予算をほとんどかけずに事業を立ち上げた。地域の商店街発展のために協力したい方をホームページで募集したところ、全国から多くの若者が集まってきた。古い物件をリノベーションしシェアハウスにするなど色々な知恵が生まれている。このようなソフト事業で大きな成果を上げている自治体もある。都会から地方に移り住み、「地方で活躍したい。」と考えている人は増えてきている。SNSを活用して、意識的にPR活動を行っていく必要がある。 ○ 雇用の確保が最も重要であり、Uターン者の受け入れ態勢を整える必要がある。霧島市は土壌もあり環境も整っている。IT産業など場所を選ばない職種に対し何らかの優遇策を検討す 				

ることも必要。市街地対策を講じることにより、霧島市内の他地域がベッドタウンとなり、その人口が増加していく。

- 福山佳例川地区においては、昭和 49 年に小学校が廃校となったことを契機に地域に活気がなくなった。対応策を検討するため村おこしグループを立ち上げ様々な検討を行ってきた。交流人口を増やすために、都会から人を呼んだりした。最近、市が音頭をとり、限界集落の地区自治公民館長と集落支援員の話し合いの中で、鹿児島大学の学生が農援隊として手伝いにくることになった。大学生がアンケートをとり、ビジネスモデルとして米と焼酎を売り出すことになった。そのような事業も国・県・市からの助成がないと困難である。地区で生産した作物はトヨタ車体研究所の食堂で使ってもらっている。お互いに利用してもらうことにより地域が活性化する。
- 霧島市は他の自治体と比較すると、人口減少幅が小さい。霧島市が勝ち残っていくためには、様々な情報ネットワークを効果的に活用し、若年の起業家などを誘致しなければならない。地元に住んでいる方の目線よりも、地域外から来る方々の目線を大切にしなければならない。ここ数年のうちに受け皿づくりを進めないといけないと勝ち残れないのでは。
- 最近の若者は人と接したがる一面がある一方で、スマホを通じて人と結びつきたがる傾向もある。偶然出くわした同じ関心事をもつ人同士が会うと、意気投合する。東京にも空店舗や限界集落は存在するが、それを題材にしようとする時に、柔軟な考えで「意見だけでも聞いてみよう」と思う人が一人でもいると実現しやすくなる。北九州市も行政が始めたが、勝手にワークショップの輪が広がって、空き店舗が埋まってきている。構えずにワークショップを始めてみるのが大事である
- 防災に対する意識が高いことや、万全の対策を講じていることについて、もっと地域外にアピールしては如何か。鹿児島市や都城市と広域連携し、しっかりとした対策を講じていることは、一つのポイントとなる。